

# 第23回 新潟技調講演会

新潟西港

日時：令和4年9月29日(木) 13:30~ 15:00

会場：新潟市民プラザ（NEXT21 6階）新潟市中央区西堀通六番町866  
※オンラインでも同時開催します（Microsoft Teamsによる）

『どなたでも聴講は可能です！』

## 基調講演

ぬたりのさく かんぼらのつ

### 「古代の湊足柵・蒲原津から 新潟湊へ」

新潟市は日本を代表する大河、信濃川・阿賀野川の河口に発達した日本海側屈指の港町です。

江戸時代に大きく発展した新潟の歴史は、古代の湊足柵や蒲原津にさかのぼります。内陸に深く広がる二河川の流域と列島各地や海外とつながる日本海との結節点。それが新潟の歴史的原点です。

近年の考古学の成果も加えて、古代から近世・近代への展開について具体的に概観します。

## プログラム

時間	内容
13:00	開場
13:30	開会
13:35	挨拶 新潟港湾空港技術調査事務所長 田邊 文昭
13:40	基調講演 「古代の湊足柵・蒲原津から新潟湊へ」 新潟市歴史博物館長 坂井 秀弥 氏
14:45	報告 「近年の異常気象を踏まえた 設計に用いる波の見直し」 新潟港湾空港技術調査事務所 宗村 大成
15:00	閉会

## 講師プロフィール



新潟市歴史博物館長

さかい ひでや

坂井 秀弥氏

略歴：1955年新潟市沼垂生まれ。関西学院大学大学院修了。新潟県教育庁、文化庁、奈良大学を経て2022年から新潟市歴史博物館館長。学術博士、日本遺跡学会長。考古学と地域史、文化財と地域づくりに関心をもつ。著書に『古代地域社会の考古学』（同成社）、『日本海域歴史大系』2（清文堂）など。



主催／国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所



**バス**  
 JR新潟駅万代口（北口）  
 駅前バスターミナルより  
 萬代橋ライン、有明線、  
 信濃町線、鳥屋野線、  
 西小針線、浜浦町線で  
 「古町」バス下車、  
 徒歩1分

**お車**  
 新潟バイパス桜木ICより  
 約15分

定員：会場（新潟市民プラザ）150名（先着順）  
 参加費：無料  
 申込：FAX・はがき・Mailのいずれかで、申込用紙の  
 内容をご送付願います。  
 〆切：9月22日（木）必着  
 宛先：〒951-8011  
 新潟市中央区入船町4丁目3778番地  
 FAX：025-227-1205  
 Mail：pa.hrr-gichoinfo@milt.go.jp  
 問合せ：新潟港湾空港技術調査事務所 調査課  
 TEL：025-222-6115（代表）

◆会場での受講について

新型コロナウイルス感染予防として、各自マスクをご用意いただき着用願います。  
 また、入場にあたり、体温の測定・症状の有無の確認・手指の消毒を行いますので、  
 ご協力をお願いします。

◆オンライン受講について

- ・「オンラインで受講」を選択された方には、申込用紙に記載のメールアドレス宛に Teamsの参加URLをお送りいたします。
- ・通信容量の負担軽減のため、1組織1回線での参加とさせていただきます。  
 ご協力をよろしくお願いいたします。
- ・複数名で受講される場合は、代表者の氏名と受講予定人数を記載し、  
 お申し込みください。

第23回 新潟技調講演会 申込用紙

FAX・はがき・Mailのいずれかでご送付願います。

ふりがな 氏名	住所または所属会社名		連絡先 (電話番号)
	〒		
	〒		
	〒		
	〒		
	〒		
受講方法	<input type="checkbox"/> 会場で受講	<input type="checkbox"/> オンラインで受講	受講人数 名
メールアドレス			

(個人情報、本講演会の開催目的以外には使用しません。)

宛先：〒951-8011  
 新潟市中央区入船町4丁目3778番地  
 新潟港湾空港技術調査事務所 調査課

FAX：025-227-1205  
 Mail：pa.hrr-gichoinfo@milt.go.jp